

岩手県気象旬報

令和8年8月上旬

盛岡地方気象台
令和8年8月12日

この資料内のデータは速報値です。後日、内容の修正・追加を行うことがあります。

気象概況

〈天候の特徴〉

7月31日夜遅くから8月2日にかけて東北地方に停滞した前線や低気圧の影響を受け、県の南部を中心に記録的な大雨となった。その後は、高気圧に覆われて晴れの日が続いたが、8日から9日は、暖かく湿った空気や上空の寒気の影響で大気の状態が非常に不安定となったため、局地的に猛烈な雨や非常に激しい雨が降り大雨となった。

旬平均気温は、県内は[低い]から[平年並]。旬降水量は、県の北部は[多い]から[平年並]だが、県の南部は[かなり多い]から[多い]。旬間日照時間は、県内は[多い]が、沿岸北部や内陸の南部では[平年並]の所があった。

〈日々の気圧配置〉

- 1日：前線が中国東北区から東北地方を通して日本の東にのび、前線上の低気圧が東北北部を通過する。
- 2日：前線が東北地方から日本の東へのびる。一方、千島近海の高気圧が北日本に張り出す。
- 3日：千島近海の高気圧が北日本に張り出す。
- 4日：引き続き、千島近海の高気圧が北日本に張り出す。
- 5日：北日本は高気圧に緩やかに覆われる。
- 6日：引き続き、北日本は高気圧に緩やかに覆われる。
- 7日：低気圧がオホーツク海を北東へ進み、前線が日本海北部にのびる。
- 8日：オホーツク海に低気圧があり、前線が北日本にのびる。
- 9日：前線がカムチャッカ半島から三陸沖にのびる。一方、沿海州付近の高気圧が南東へ移動する。
- 10日：沿海州付近の高気圧が、ほとんど停滞する。

〈旬統計値〉

要素 地点	平均気温 ℃	平年差 ℃	階級区分	降水量 mm	平年比 %	階級区分	日照時間 h	平年比 %	階級区分
盛岡	24.0	-0.4	平年並	149.5	292	かなり多い	75.9	146	多い
宮古	22.1	-0.5	平年並	83.5	197	多い	65.9	123	平年並
大船渡	23.1	-0.6	低い	102.5	243	多い	65.5	122	多い

記号の意味 ×：欠測 -：現象なし)：準正常値]：資料不足値 平年値：1991～2020年の平均値
※利用に際しては、「岩手県気象旬報の内容と資料の見方」を参照して下さい。

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】

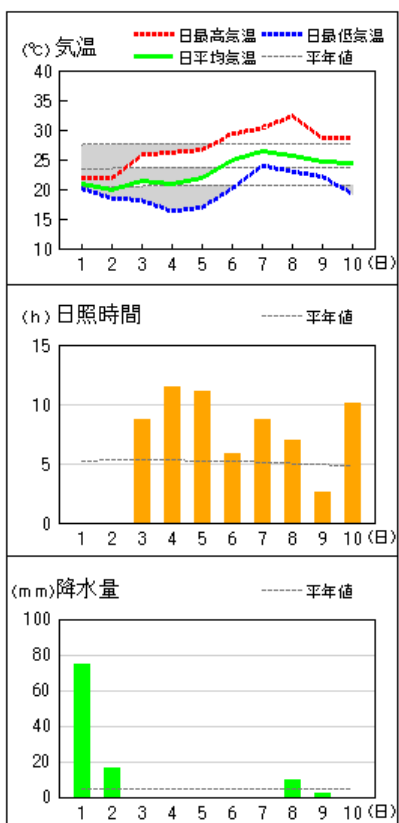
https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=030000&term=1month

本資料に関する問い合わせ先
盛岡地方気象台 電話019(622)7870

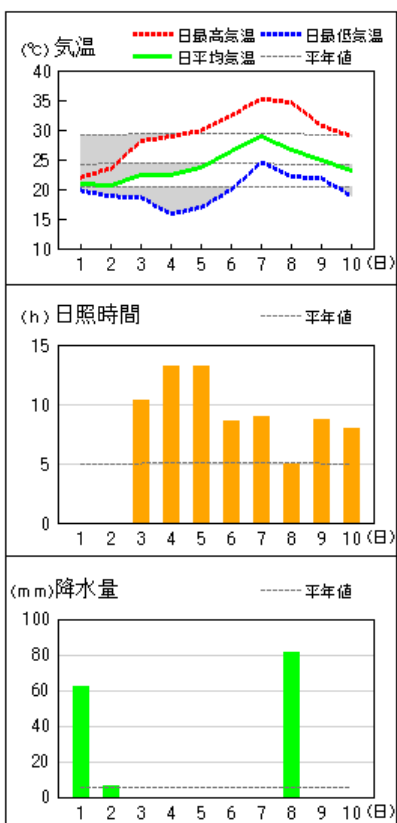
気象経過図(気温、日照時間、降水量)

アメダス 気象経過図：2026年08月01日-2026年08月10日

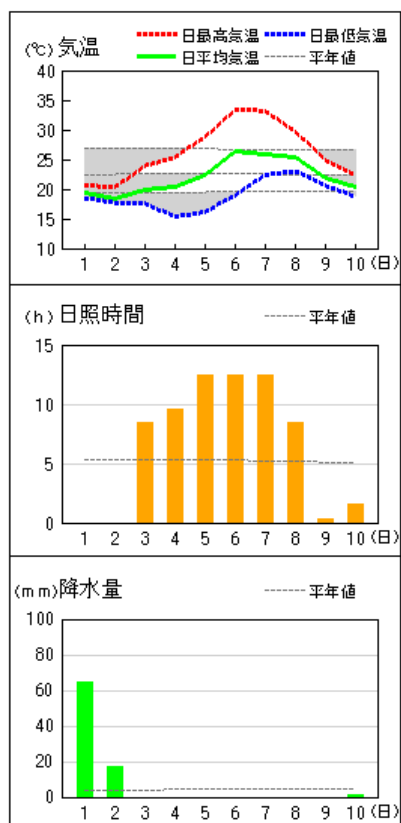
大船渡



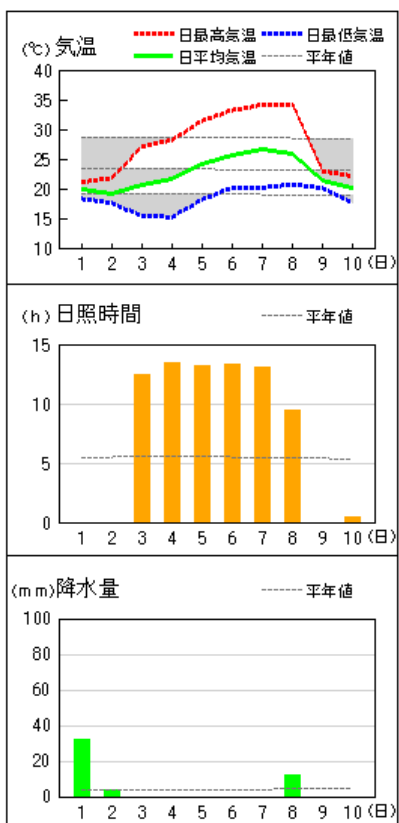
盛岡



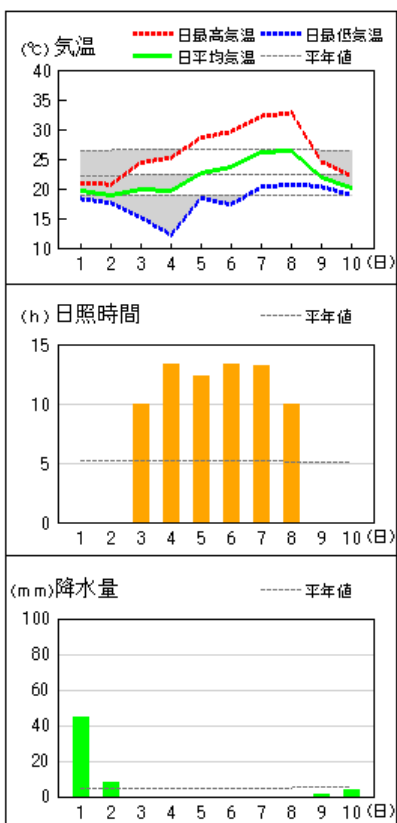
宮古



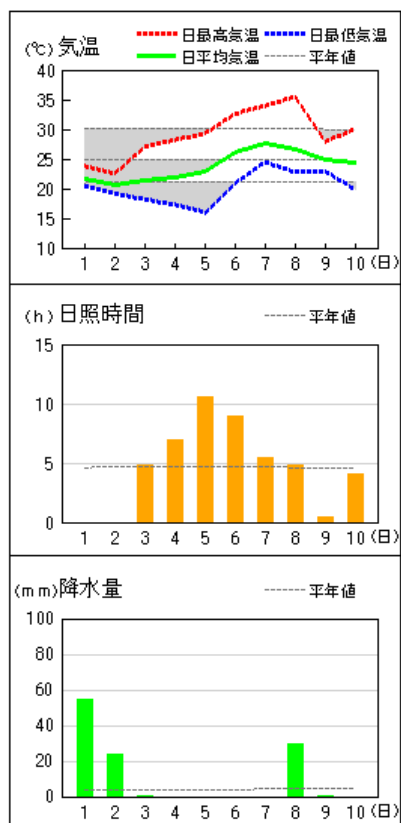
二戸



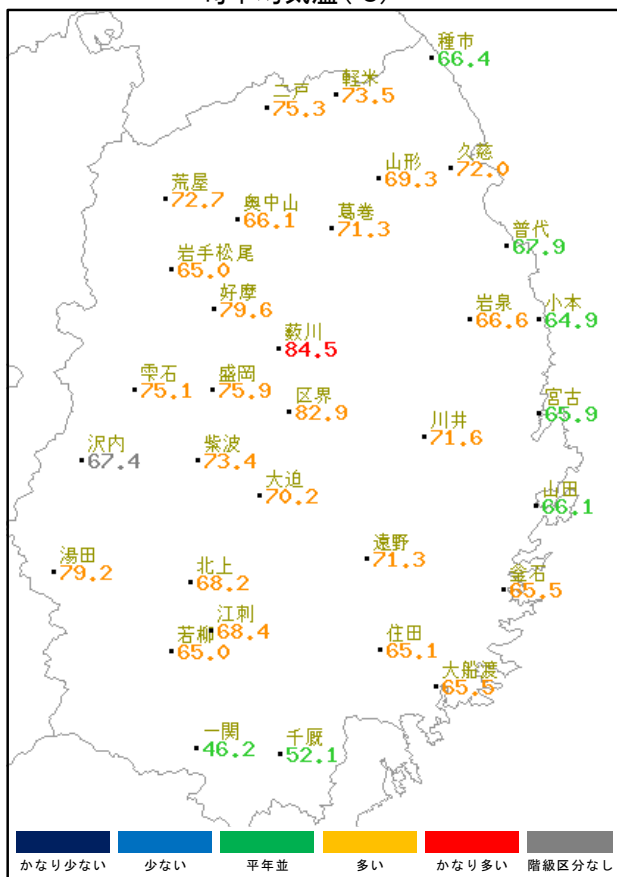
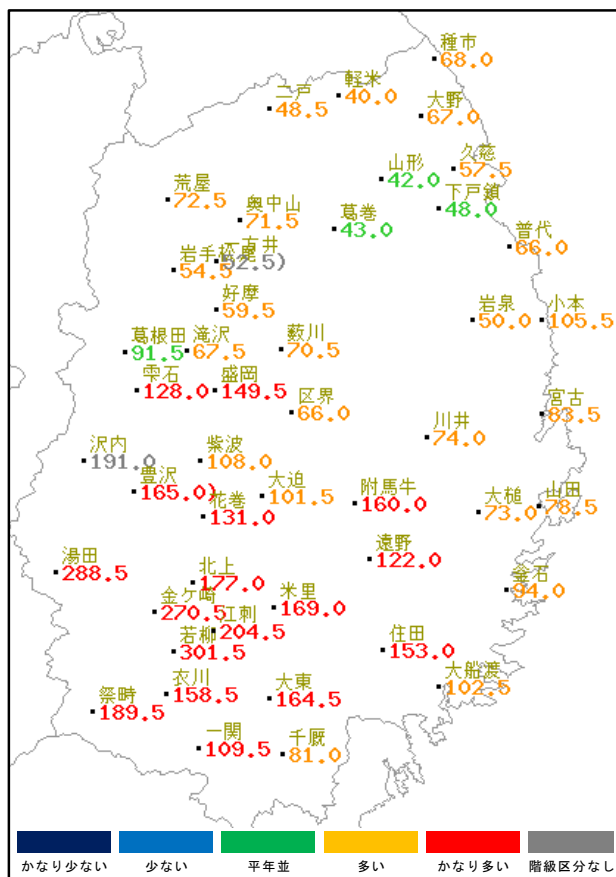
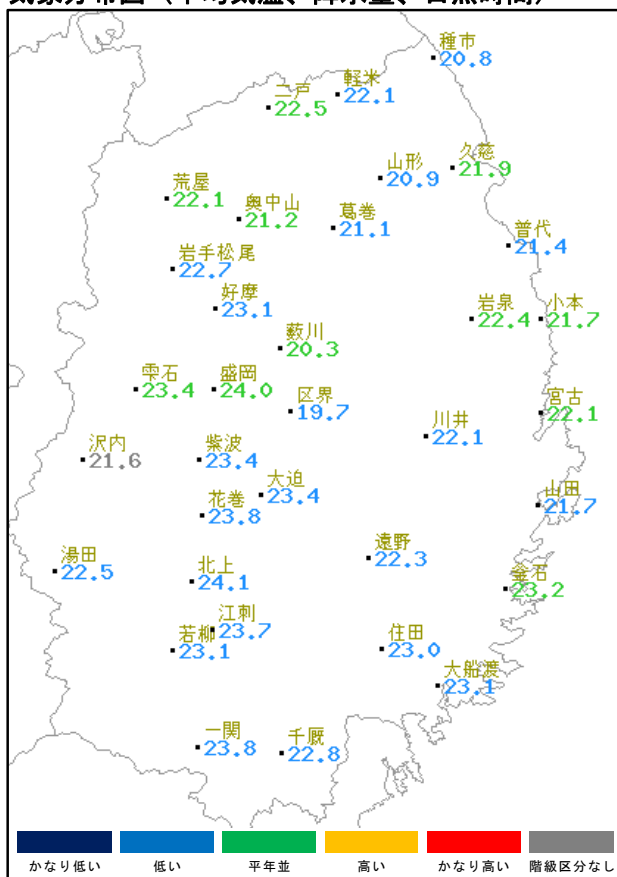
久慈



一関



気象分布図（平均気温、降水量、日照時間）



記号の意味) : 準正常値

旬間日照時間 (h)